

東京都と大学スタートアップの全国 9 拠点 とのコラボセッション - 地域とグローバルをつなぐスタートアップエコ システムの創出へ -

渡部俊也

(NINEJP 戦略会議座長、東京科学大学 副学長)





NINEJP

NATIONAL INNOVATION NETWORK FOR ENTREPRENEUR JAPAN

大学発新産業創出基金事業 –スタートアップ・エコシステム共創プログラム 全国ネットワーク構築支援事業(全国ネット)全体像 2024～2027

「つながる」と「見える化」で日本発グローバルエコシステムの創出へ

海外拠点(候補)
(アフリカなどとの連携も検討)

見える化と発信(戦略会議)

各拠点のエコシステムのブランディングを行うとともに、主要な案件についてはデザインアプローチの手法を用いた「見える化」を行い、国内外に発信する仕組みを構築する。→コネクトキャラバンの実施

海外拠点整備(WG1)

共通して利用できる海外拠点を整備し、アウトバウンド支援およびインバウンド投資を促進する。

地域拠点コミュニティ形成(WG4)

既存事業に取り組んでいる拠点プラットフォームにおいて形成されつつあるスタートアップコミュニティの国内外への発展を促し、本事業の基盤とする。



● 全国9拠点

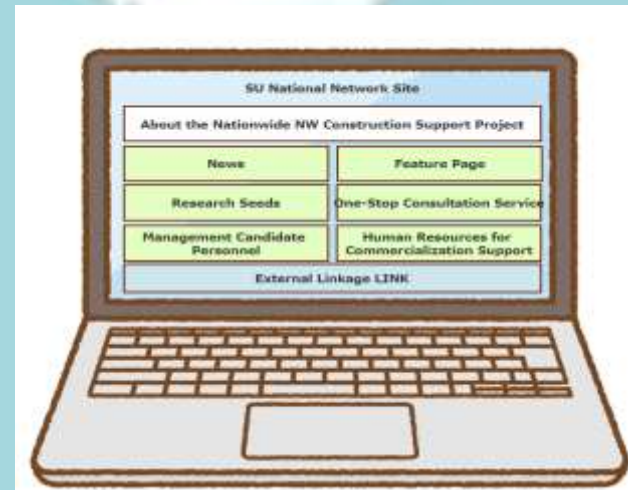
戦略会議と4つのWG

グローバル全国カンファレンス(WG0) 全国ネット中核イベント



ワンストップ窓口WG3

自治体や行政と連携したワンストップ窓口の整備を行い、全国のスタートアップのニーズにこたえる。



情報データベースとマッチング(WG2, 3)

全国9拠点に存在するシーズ情報、経営者人材情報や支援者情報データベースを整備し、それぞれのマッチングの仕組みを構築する(支援者コンソシアムの形成なども含む)。

NINEJPの「つなげる」: 9つのポイント

1. 拠点内をつなげる

— 各拠点の大学・研究者・支援者を結ぶ

2. 拠点間をつなげる

— 地域を越えて知と資源を共有

3. 海外とつなげる

— 世界の拠点と連携し、共創を促進

4. デジタルでつなげる

— プラットフォームとツールでネットワークを強化

5. データでつなげる

— 研究・人材・投資情報を統合・活用

6. リアルの場でつなげる

— カンファレンスやキャラバンで信頼を築く

7. つながりから機会を生み出す

— 交流を通じて連携・成長のチャンスを拡大

8. つながりから投資を呼び込む

— ネットワークが資金を呼び、加速を支える

9. つながりから新たな価値を創造する

— 共創によって未来の産業を育てる



体制

JST — SUIエコシステム
共創委員会

連携

戦略会議運営、全国カンファレンス事業

WG0
座長
渡部俊也（東京科学大学）

事務局
（東京科学大学）

実施機関：三井住友銀行
→東大IPC
→情報室
→未来工学研究所

会議運営、コネクタラン実施、
KPI管理等

戦略会議体制

調整推進会議

各PFガバナンス、支援
【各PFプログラム
代表者】
・年2全PF集合会議
・9PFを年1回巡回

コネクタラン

各PF見える化活動
9PFを年1回
巡回取材

総括責任者会議

各大学法人としての
意見交換
【各PF総括責任者】
年1回集合会議
必要に応じ個別
意見交換

アドバイザリー
委員会

有識者からのアドバイス
【弁護士、VC、インキュベーター等
専門家等】委員委嘱

戦略会議懇談会

必要に応じて個別テーマごとに設置

全国9PF

HSFC

主幹：北海道大学

Tongali

主幹：名古屋大学

PARKS

主幹：九州大学
九州工業大学

GTIE

主幹：東京大学
早稲田大学
東京科学大学

KSAC

主幹：京都大学

TeSH

主幹：北陸先端科学技術
大学院大学
金沢大学

MASP

主幹：東北大学

PSI

主幹：広島大学

IJIE

主幹：信州大学

WG1 リーダー
KSAC
室田浩司（京都大学）

海外拠点の高度活用

海外との事業連携、海外投資を受けるための体
制整備、グローバル展開支援

事務局体制
あずさ監査法人
三菱UFJ銀行

WG2 リーダー
Tongali
河野廉（名古屋大学）

研究シーズの情報共有環境整備

研究シーズ発掘、研究シーズ活用のための情報
共有環境の構築

WG3 リーダー
PARKS 大西晋嗣（九州大学）
GTIE 辻本将晴（東京科学大学）

経営者候補人材の情報共有環境整備

各PFの経営者候補人材の情報共有環境の構築、マッチング支援

事業化支援人材情報共有、ワンストップ窓口機能構築

起業家支援人材の育成、情報共有、TISC連
携したワンストップ（コンシェルジュ）機構構築

WG4 担当
2024～2025年度：
MASP（東北大学）

コミュニティ形成

各PFベースのコミュニティ形成、プラットフォーム内
外の交流拡大、起業家ネットワーク接続

東北大学ナレッジキャピタル

SUIエコシステム
コミュニティ委員会

実務者会議

パネルディスカッション

【パネリスト】

- ・室田浩司(京都大学産官学連携本部長)
- ・泰平苑子(日本総合研究所 創発戦略センター インキュベーションプロデューサー)
- ・松山紀里子(信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 新価値創成本部長／知的財産室長)
- ・岩井志奈(東京都スタートアップ戦略推進本部スタートアップ戦略推進担当部長)

【モデレーター】

- ・渡部 俊也(NINEJP 戦略会議座長 ／ 東京科学大学 副学長)

1 自治体との連携による
エコシステム共創



2 東京都と全国ネットが
協力する国際展開





室田 浩司

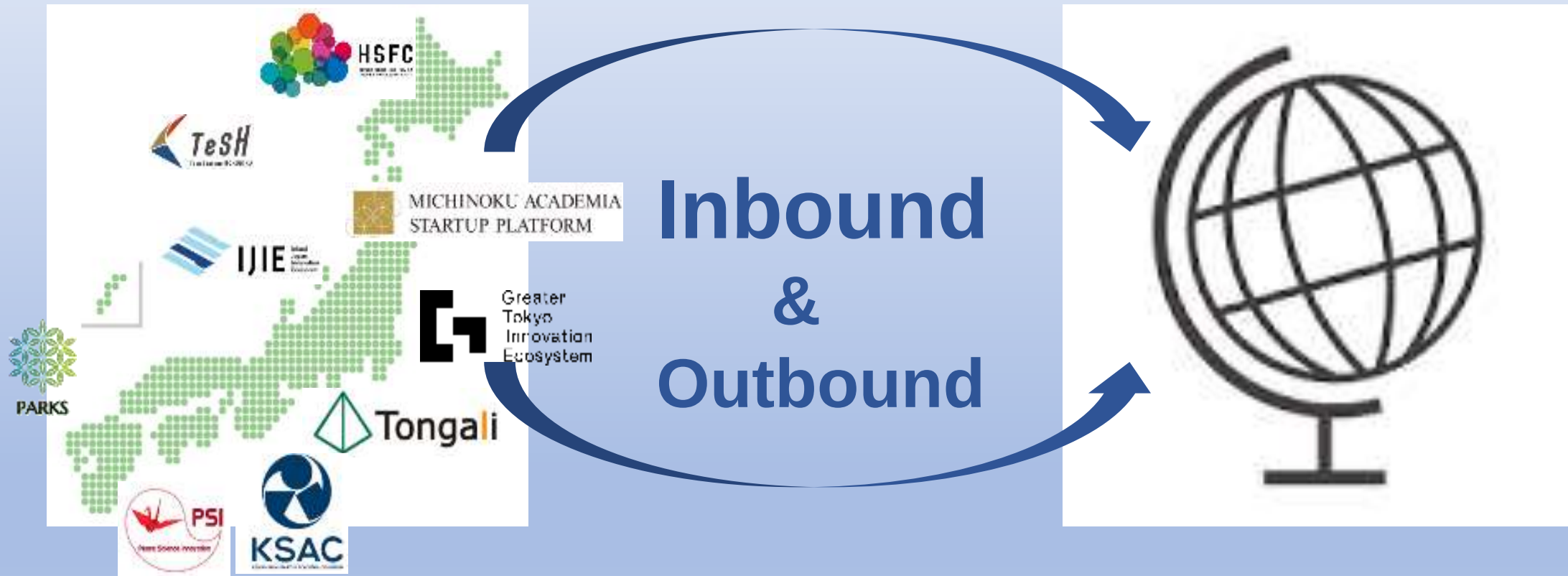
京都大学 副理事
成長戦略本部長

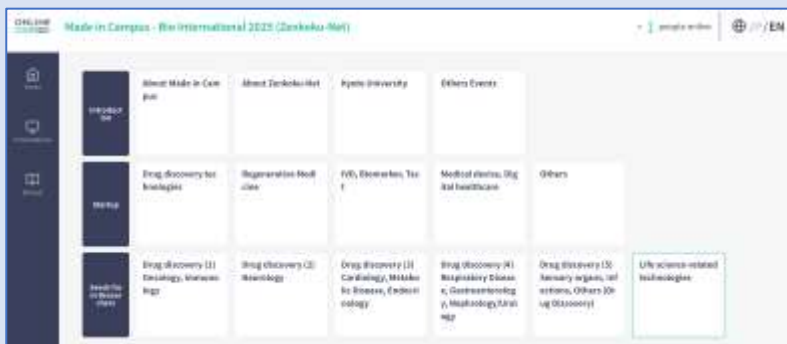
KSACプログラム代表

- MBA
- 中小企業診断士
- 国際公認投資アナリスト

- **Deputy Executive Director of Kyoto University**
- **Director-General of IAC at the university.**
 - Director-General of the Office for Industry-Academia Partnership (2020–2024).
 - President & CEO of Kyoto University Innovation Capital (2016-2020).
 - Special professor at the medical school (2013-2016).
 - Previously worked in VC, PE and Manufacturing corporation before joining Kyoto university.

The Nine regional U-SU ecosystems are connected for the globalization of Zenkoku-Net





An online introduction tool for research and university-based startups.

- Regional bases and universities
- University research projects
- University-based startups

70 deals are registered, mainly in the life sciences field. 100 items are planned to be registered by the end of the year.

Global network for supporting Zenkoku-Net





株式会社日本総合研究所
創発戦略センター

インキュベーションプロデューサー

泰平 苑子 Yasuhira Sonoko

九州大学 芸術工学部を卒業後、慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修士課程（MBA）を修了。民間企業で新事業やマーケティングに従事後、株式会社日本総合研究所に入社し、市場創出・新規事業を担う創発戦略センターに所属し、プロジェクトマネジャーとして活動。専門は、地域交通・物流、先進モビリティ（MaaS・自動運転・ドローン等）、アジア事業環境（都市開発・交通・物流）にて、先端技術を用いて社会課題の解決に寄与するSocialDXや、事業活動の社会的インパクト評価を実施。近年は、特に、産学官連携の取り組みを中心にプロジェクトに取り組んでいる。

全国NW構築支援事業では、戦略会議（WG0）の事務局メンバーとして弊社も参画

情報データベース系の事業（WG2,3）



1. 全国NW構築支援事業について

本事業の目指す姿、取り組みなどの紹介ページ

2. ニュース

全国カンファレンスをはじめ、各PFのイベント、GAPファンド等、大学発SUに関するニュースを紹介

3. 特集ページ

全国9つのプラットフォームや研究シーズ等を紹介

4. 研究シーズ情報

GAPファンドの採択シーズの情報を検索・確認

5. ワンストップ相談窓口

大学発SU(起業前・起業後)の相談窓口。

6. 経営者候補人材

スタートアップの経営者候補人材・情報へのアクセス

7. 事業化支援人材

スタートアップの事業化支援人材・情報へのアクセス

8. 外部連携先LINK

自治体や分野別団体など、本事業の連携先の紹介



信州大学 学術研究・産学官連携推進機構
新価値創成本部長／知的財産室長／IJIEプログラム代表



松山 紀里子 matsuyama kiriko

福岡県福津市出身。岡山大学大学院工学研究科修士課程修了後、大阪の特許事務所に就職。
国立大学法人化のタイミングで、山梨大学知的財産経営戦略本部に知的財産マネージャーとして転職。
その後、慶應義塾大学、浜松医科大学、首都大学東京(現・東京都立大学)、慶應義塾大学病院において
産学官連携、知的財産、研究支援等にかかわる業務に幅広く従事。
2016年に信州大学学術研究・産学官連携推進機構 講師に就任。2018年より准教授。
2022年設置の新価値創成本部の本部長となり、大学シーズに基づくベンチャー創出支援、学生への起業入
門講義を担当。2024年より、Inland Japan Innovation Ecosystem (IJIE) プログラム代表。
顕在化した知的財産にとどまらず、大学に潜在する様々な「知」の価値を見出し、最大化を目指している。

スタートアップ・エコシステム共創プログラムの参画大学等

※R7.4.28時点

	HSFC（北海道）
1	北海道大学
2	公立ほこだて未来大学
3	小樽商科大学
4	北海道情報大学
5	室蘭工業大学
6	北見工業大学
7	札幌医科大学
8	北海道科学大学
9	旭川医科大学
10	帯広畜産大学
11	北海道医療大学
12	旭川市立大学
13	北星学園大学
14	苫小牧工業高等専門学校
15	函館工業高等専門学校
16	旭川工業高等専門学校
17	北海道科学技術総合振興センター

	TeSH（北陸）
1	金沢大学
2	北陸先端科学技術大学院大学
3	富山大学
4	福井大学
5	富山県立大学
6	公立小松大学
7	石川県立大学
8	福井県立大学
9	金沢工業大学
10	金沢医科大学
11	北陸大学
12	福井工業大学
13	金沢美術工芸大学
14	富山高等専門学校
15	石川工業高等専門学校
16	福井工業高等専門学校
17	株式会社ビジョンインキュベイト

	MASP（東北）
1	東北大学
2	弘前大学
3	秋田大学
4	岩手大学
5	山形大学
6	福島大学
7	新潟大学
8	宮城大学
9	長岡技術科学大学
10	会津大学
11	東北芸術工科大学
12	秋田県立大学
13	岩手県立大学
14	東北学院大学
15	福島県立医科大学
16	八戸工業高等専門学校
17	秋田工業高等専門学校
18	一関工業高等専門学校
19	鶴岡工業高等専門学校
20	仙台高等専門学校
21	長岡工業高等専門学校
22	福島工業高等専門学校
23	東北大学ナレッジキャスト株式会社
24	東北大学共創イニシアティブ株式会社

	IJIE（甲信・北関東）
1	信州大学
2	山梨大学
3	宇都宮大学
4	群馬大学
5	埼玉大学
6	自治医科大学
7	埼玉医科大学
8	株式会社信州TLO

	GTIE（関東）
1	東京科学大学
2	東京大学
3	早稲田大学
4	慶應義塾大学
5	東京農工大学
6	神奈川県立保健福祉大学
7	横浜市立大学
8	筑波大学
9	千葉大学
10	東京都立大学
11	芝浦工業大学
12	東京理科大学
13	茨城大学
14	電気通信大学
15	東海大学
16	横浜国立大学
17	理化学研究所

	Tongali（東海）
1	名古屋大学
2	岐阜大学
3	豊橋技術科学大学
4	名古屋市立大学
5	三重大学
6	名城大学
7	藤田医科大学
8	岐阜薬科大学
9	名古屋工業大学
10	静岡大学
11	浜松医科大学
12	豊田工業大学
13	静岡県立大学
14	静岡理工科大学
15	自然科学研究機構
16	STATION Ai株式会社

	KSAC（関西）
1	京都大学
2	大阪大学
3	大阪公立大学
4	関西大学
5	近畿大学
6	立命館大学
7	大阪工業大学
8	神戸大学
9	兵庫県立大学
10	関西学院大学
11	奈良先端科学技術大学院大学
12	京都工芸繊維大学
13	京都府立大学
14	同志社大学
15	龍谷大学
16	京都先端科学大学
17	京都府立医科大学
18	奈良女子大学
19	奈良県立医科大学
20	滋賀大学
21	滋賀医科大学
22	京都産業大学
23	大阪産業局
24	株式会社 産学連携研究所

PARKS（九州・沖縄）			
1	九州大学	12	長崎総合科学大学
2	九州工業大学	13	大分大学
3	福岡大学	14	宮崎大学
4	久留米大学	15	佐賀大学
5	九州産業大学	16	鹿児島大学
6	第一薬科大学	17	琉球大学
7	福岡工業大学	18	山口大学
8	北九州市立大学	19	立命館アジア太平洋大学
9	長崎大学	20	沖縄科学技術大学院大学
10	熊本大学	21	九大OIP株式会社
11	九州歯科大学	22	株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ

参画機関 (計：162大学等)

太字：主幹機関
細字：SU創出共同機関

	PSI（中四国）
1	広島大学
2	県立広島大学
3	広島市立大学
4	叡啓大学
5	島根大学
6	岡山大学
7	愛媛大学
8	高知大学
9	徳島大学
10	香川大学
11	鳥取大学
12	広島修道大学
13	安田女子大学
14	岡山理科大学
15	川崎医科大学
16	周南公立大学
17	高知工科大学

Inland Japan Innovation Ecosystem (IJIE)

プラットフォームの概要

- ・大学等の特色ある研究成果・技術シーズに基づく起業を自治体、金融機関等との連携により推進し、**スタートアップ創出・成長加速エコシステム**を実現するプラットフォームを共創する。
- ・IJIE事務局は信州大学に設置。
- ・大学等と、地域のステークホルダーの連携による課題解決力と地域貢献の実績を軸に、ベンチャーキャピタル、先進地域との連携を通じて、**社会を変える地方発のスタートアップを創出**する。
- ・地域に独自のイノベーションエコシステムを構築することにより、スタートアップと地域産業との融合・連携により新たな付加価値と雇用を創出し、**本地域の活性化と経済発展に貢献**する。

甲信・北関東地域に
スタートアップ・エコシステムを形成



事業期間

2024年2月～2028年3月

本地域に圧倒的に不足している
VCやアクセラレーター機能
を重点的に強化

[VC] 15機関
[アクセラレーター] 5機関

実施体制

参画機関 **70機関**（2025年3月）

主幹機関

信州大学

SU創出共同機関

**山梨大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、
自治医科大学、埼玉医科大学、信州TLO**

協力機関

(大学) 公立諏訪東京理科大学、長野大学、長野工業高等専門学校、前橋工科大学、埼玉県立大学、日本工業大学、東洋大学、東京海洋大学

(自治体) 長野県、長野市、松本市、山梨県、栃木県、宇都宮市、群馬県、前橋市、桐生市、埼玉県、さいたま市

(金融機関) 八十二銀行、山梨中央銀行、足利銀行、群馬銀行、東和銀行、埼玉りそな銀行、日本政策金融公庫、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、ゆうちょ銀行信越エリア本部

(民間企業) みらい創造インベストメンツ、ジャフコグループ、ゼロワンブースターキャピタル、NES、JICベンチャー・グローブ・インベストメンツ、ケイエスピー、フューチャーベンチャーキャピタル、みやこキャピタル、Beyond Next Ventures、東京大学協創プラットフォーム開発、ソニーベンチャーズ、八十二インベストメント、大和企業投資、DCIパートナーズ、ビジョンインキュベイト、ゼロワンブースター、毎日みらい創造ラボ、富士フィルムホールディングス、産学連携研究所、日本総合研究所、MPO、MVP、産業革新研究所、長野県産業振興機構、さいたま市産業創造財団、さいたま起業家協議会、信州メディカル産業振興会、Kawasaki-NEDO Innovation Center、ターナー法律事務所、アマテラス、クニエ、メディパルホールディングス

連携拠点都市PF

Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)
Tokai Network for Global Leading Innovation (Tongali)

Global Innovation with STARTUPS (2022.11)

”挑戦者を応援する”
東京都のスタートアップ施策の展開

未来を切り拓く 10×10×10 の イノベーションビジョン

グローバル x10

- 起業時から世界を見据え、海外VC等から資金を調達して世界市場に進出するスタートアップを数多く輩出

指標：東京発ユニコーン数 5年で10倍

裾野拡大 x10

- 失敗を恐れず、多様性を認める学びから起業家性を育み、起業等にチャレンジしやすい社会を実現

指標：東京の起業数 5年で10倍

官民協働 x10

- 行政がイノベーションを生み出すスタートアップの力を取り入れ、新たな成長を呼び込み、様々な社会課題を解決

指標：東京都の協働実践数 5年で10倍



“挑戦者を応援する” スタートアップ戦略の4つの柱

I 世界最高にスタートアップフレンドリーな東京にする

- イノベーションを起こす“場づくり”
- ファーストカスタマーとしての公共調達拡大

II 誰もが夢に向かって羽ばたける土壌を作る

- **アントレプレナーシップ（起業家性）の育成**

III あらゆる関係者が“ワンチーム”で強力にサポートする

- **大学との強力な連携を実現**
- 関係者が総力を挙げて一体的にスタートアップを支援

IV 世界を視野に戦略的に発信する

- **SusHi Tech Tokyo**

イノベーションのサイクルを生み出す

TiB

**Tokyo
Innovation
Base**



**SusHi Tech
TOKY**

**TiBの日常的な活動と、年1回のSusHi Techを継続
東京からイノベーションを生み出す大きな流れを作る**

Tokyo Innovation Base

東京駅から徒歩 5 分
有楽町駅前

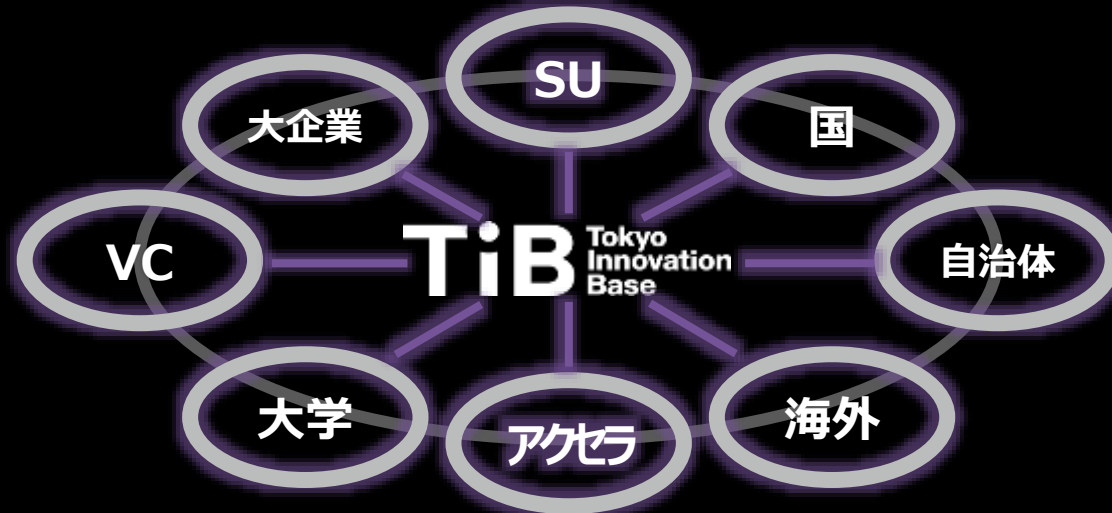
2023.11 プレオープン
2024. 5 本格オープン



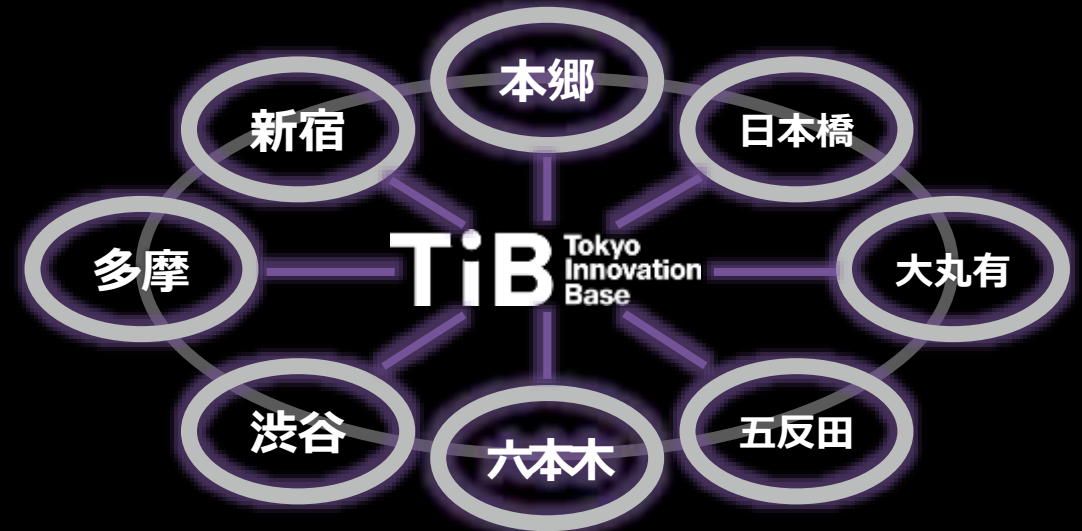
世界中のイノベーションの“結節点”へ

～様々な人々をつなぐ～

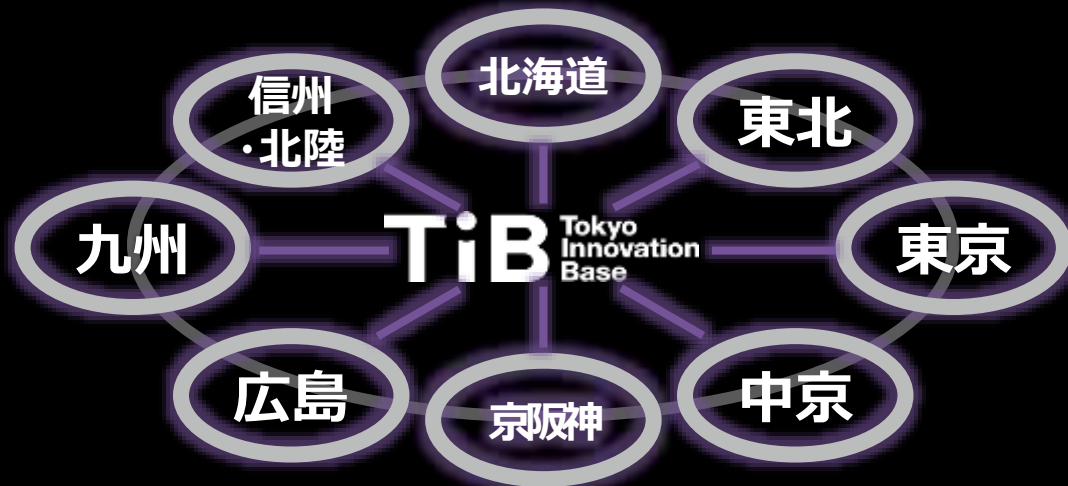
多様なプレイヤーを



都内のエコシステムを



全国各地のエコシステムを



世界の拠点と



TIB プログラムマップ

2 JAM
学生コミュニティ

1 STUDENTS
アントレプレナーシップ育成

5 FAB
実証フィールド

4 Establishment
開業支援

3 STUDIO
事業ブラッシュアップ

7 SHOP
テストマーケティング

6 TIB PITCH
製品展示、サービス導入

10 Inbound
東京進出支援

9 CATAPULT
グローバル展開

8 Premium Mentoring
メンタリング

学生・起業前層

スタートアップ

多様なプレイヤーによるイベント

※4/25時点

パートナー
Partners

500+

イベント
Events

800+

来場者
Visitors

180,000+

GTIE キックオフ2024 (5/31 @TIB)



TIB JAM

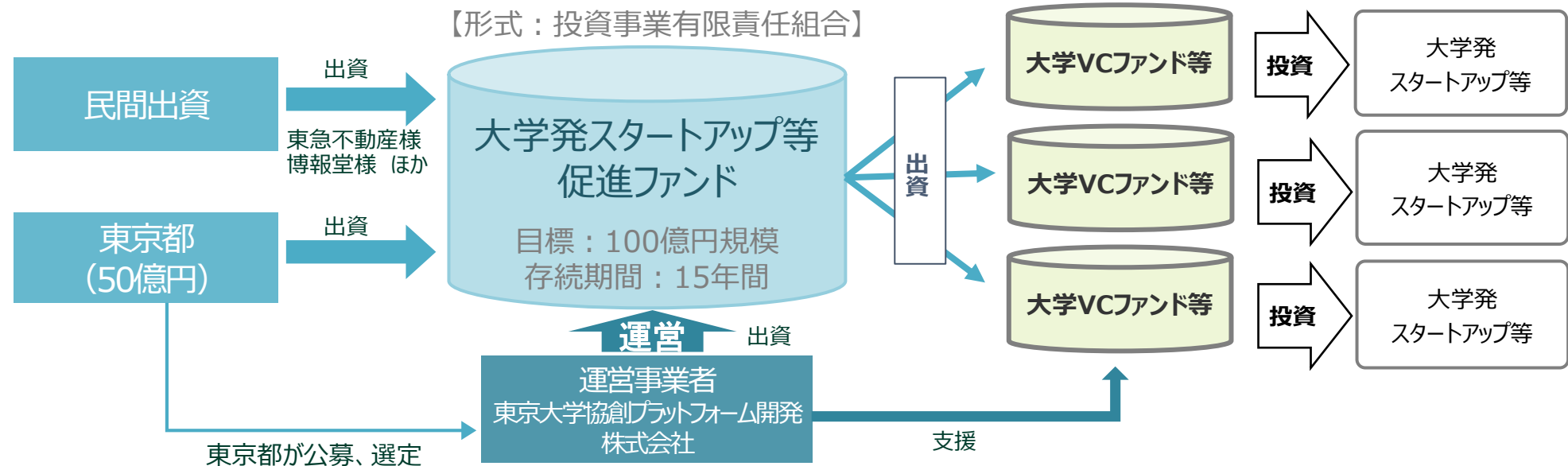
- 起業などに関心のある学生が集まってTIBが“たまり場”になり、主体的に様々な活動を行うことをサポートするプロジェクト
- 「社会課題」「グローバル」など様々なテーマ・規模のイベントをTIBで実施
- 学生コミュニティの形成をサポート、エコシステムプレイヤーとのつながりを醸成



[情報はこちら！](#)

大学発スタートアップ等促進ファンド

- 大学を中心に豊富に存在している技術シーズを掘り起こして事業化を支援し、グローバルに展開できるスタートアップを育成・支援
- 運営事業者が培ってきたディープテック・スタートアップの育成・支援、投資のノウハウを活用しながら、投資対象の発掘を幅広く支援
- FOFによる大学発スタートアップへの投資や、ディープテック・スタートアップを支援する新興VCの組成支援・育成を通じて、研究開発型スタートアップへの大きな資金の流れを創り出し、その成長を促していく



東京都とNINEJPの大学発スタートアップ支援に関する連携協定

- 目的(第1条) 大学発スタートアップ創出の強化に向けた取組を全国で効率的・効果的に促進することを目的とする。
- 具体的活動(第3条) 本協定に基づきTIBを拠点・核に全国の大学と連携した取組及び各大学のスタートアップ支援に資する取組として、甲及び乙が相互に協力して次の各号を実施する。
 - (1) 全国の大学と連携し、社会の変革をもたらしうる幅広い領域における研究シーズの掘り起こし及び事業化に向けた支援を行う。
 - (2) 資金調達・経営面・環境整備面など幅広いスタートアップ支援を行う。
 - (3) 学生や社会人の挑戦を引き出すアントレプレナーシップ教育を行う。
 - (4) 前各号の他、甲及び乙は、協議のうえ、TIBの活用の具体策など、第1条の目的を達成するために必要と認める取組を行う。